

# 風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2021年8月1日

今月は五輪開催に伴い、山の日が移動しています。

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。

夏といえば、高校野球！わいんにも高校野球ファンが大勢います。

今回は「高校野球」についての特集です。

## ■夏の甲子園

全国高校野球選手権大会(夏の甲子園)が、2年ぶりに開催されます。待ちに待った、という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。新型コロナウイルスの影響で練習試合が制限されていたため、投手有利な試合が多くなるのではないかと予想されています。

## ■試合中継

TV中継のほかに「バーチャル高校野球」でも試合中継を見ることができます。余談ですが、和歌山県では地方大会から全試合が生中継されています。和歌山県民にとっては当たり前のことですが、全国的に見ると珍しいことだそうです。

## ■和歌山県代表校

和歌山県からは、風流印字編集長の母校である智辯学園和歌山高校が出場します。上位から下位まで切れ目なくどこからでも得点できる打線と質量ともに充実した投手陣とのコンビネーションで、隙のない布陣に仕上がっており、活躍が期待されます。

## ■智辯和歌山OB

ところで、智辯和歌山高校出身のプロ野球選手で最近活躍目覚ましいのが、広島東洋カープの林晃汰<sup>はやしこう た</sup>内野手(20歳)です。プロ3年目の今シーズン5月からは1軍で安打を量産し、前半戦終了時点まで、常に打率3割以上をキープしています。高校野球のあと、プロ入りしてからも壁と向き合い続けてきたからこそ出せた結果なのだと思います。

## ■栄冠は誰に輝く

果たして深紅の大優勝旗を手にするのは、智辯和歌山か、はたまた別のチームか。選手たちの今後も含めて目を離せません。まずは今夏の甲子園で智辯和歌山が優勝できるのか、見守りたいと思います。



2021年7月28日 和歌山新報より掲載  
和歌山県予選決勝戦の様子

## 総務3人娘がお届けする

# わいわい インタビュー



私たち総務3人娘が、  
社員の経験談を  
毎月レポートします。  
今月のゲストは、製品部の  
本下 博之さんです!

### ■仕事で得た達成感は何ですか?

新しく効率的な作業方法を考案し、今まで以上に上手くいった時と、その方法が社内のスタンダードになった時、達成感を感じます。そんな工夫の積み重ねで全員の作業時間が短縮できた時に喜びを感じます。

### ■苦労したエピソードはありますか?

部員の退職の時はいつも苦労します。ひとりひとりの負担が大きくなりますが、それをフォローするのが管理職の私の務めだと感じています。

### ■つらかったことを乗り越えた工夫って?

繁忙期で業務が忙しくなる時はいつも大変です。しかし、部員に声掛けをし、積極的にコミュニケーションを図ることで、大変な状況でも明るく作業できるよう雰囲気づくりをしています。



とにかく明るく本下さん。  
私たちも本下さんの明るさに  
助けられています!



## 印刷業界の難解「あるある」をご紹介します！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。  
今日もまた、天然系工場長のもとに新たな  
相談が持ち込まれるのであった…。

### あるある印刷の事件簿

#### 事件ファイル18 「わたり」

営業マン：「工場長、大変です！冊子を見本を見ていたら色のおかしいところを見つけました！」

工場長：「すぐにその印刷物を持ってこい！」

営業マンがそそくさと持ってきた。

営業マン：「このページの中心部分の色が左右で違うんです。」

工場長：「確かこの右のページと左のページは違う機械で印刷したな。見開きページにわたりがあることが伝達されていなかったな。」

営業マン：「わたりってなんですか？」

工場長：「冊子の真ん中は見開きと言うだろう。左右のページにわたって図柄が繋がっているところをわたりと言うんだ。」

営業マン：「わたりがあると印刷と製本が難しいんですね。」

工場長：「そういうことだ！今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、みんなで頑張ろう！」

営業マン：「とほほ・・・(涙)」

こんな  
トラブル

## わいんの対策はこれ！

中綴じ製本や無線綴じ製本の場合、左右のページにわたって図柄が繋がっているデザインを『見開きページにわたりがある』と言います。わたりがあると、右のページと左のページで印刷機が違えば、色調を合わせるのが難しくなります。また、製本は図柄がズレないように注意する必要があります。

わいんでは印刷前に、データ制作担当者から『申し送りカード』と呼ばれるものを印刷・製本担当者に渡します。そこには、制作部門から工場部門へ注意する点が記入されています。わたりが○ページと○ページにあること、印刷の色見本は何か、などの指示があります。それを見て工場部門は印刷・製本時に気をつけて作業を行い、あるある印刷のような伝達漏れがないようにしています。

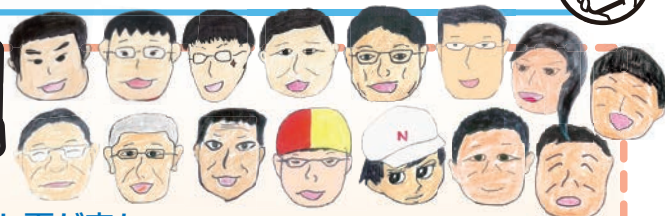


アルファベット「G」のような左ページから右ページへ繋がっている箇所を「わたり」と呼びます。

左右のページに図形や写真が分かれている場合、印刷時に色調のブレがないか、製本する際にズレがないか注意が必要となります。



## 走れ、営業マン！！



### わいんのデジタルおじさん

和田 友敦(制作部係長:40歳)です！

今月40歳になりました。身体の変化がある40代。前厄ということで健康には気をつけながら頑張っていきたいと思います！創業75年の『わいん』もまだまだ衰えませんよw 新たに取り組んでいることは沢山あります。すっかり浸透した「リモート会議／商談」、ニュースレターでも取り入れている「QR」や話題の「AR」、「動画制作」や「WEBサイト」に加え、情報発信として「SNS(Instagram・Facebook・Twitter)」をスタート。「YouTubeチャンネル」も開設しました。ご存知ない方も多いと思いますので是非この機会にフォローをお願いします。より『わいん』を身近に感じていただければ幸いです。



### 今年も夏が来た

窪田 裕充(営業部営業支援課:39歳)です！

いよいよ本格的な真夏が到来しました。そして暑がりな僕が一番苦手な季節でもあります。年々、汗かき具合が増してきていて、それに加えて外に出ることが多い仕事柄、熱中症対策に水筒は手放せません。今年の夏はとても暑くなる予報だそうで(毎年そう聞くような)皆様も適切な水分補給、塩分補給でこの夏も乗り切りましょう！



### 【わいんニュースレター】アンケート応募はこちら

ニュースレターのご感想などがありましたら下記のQRコードからご応募ください。

ご応募いただいた方の中から抽選でクオカード(500円分)をプレゼントいたします。



COCOAR

### 【AR動画 新企画】

今話題のARを体感できます

「あるある印刷の事件簿」の横にあるイメージイラストをARアプリ【COCOAR】で読み取るとアニメーションが再生されます。

AR動画をご覧いただくには、専用アプリが必要となります。無料ARアプリ【COCOAR】を右のQRコードでダウンロードしてからお楽しみください。



### 編集後記

土用の丑の日に「う」の付くものを食べると夏バテしないといわれていますが、皆さまは何を食べられましたか？

私は肉うどんを食べました。「牛」と「うどん」でダブル「う」です(笑)

うなぎ以外にも瓜や梅干し等、他にも「う」の付く食べものがあったり、うなぎの代用として他の魚やはんぺん、豆腐等が使われていたり、選択肢って意外とたくさんありますね。うなぎブームを作ったとされる平賀源内先生がもし生きていたら、今度はどんなブームを作るでしょうか。

(編集長：椿原健太)